

みくまの支援学校学校第3回学校運営協議会

平成30年度 第3回【平成30年11月25日（日）】

出席者：委員6名、傍聴人3名

議題等

- 1 文化祭見学
- 2 学校の現状と取組
- 3 「部活動等における体罰の根絶について」協議
- 4 「地域・関係機関との連携に、向けて」協議
- 5 育友会活動（バザー 防災 体験コーナー） 生徒販売活動
- 6 まとめ



議論した主な内容

- 2 第2回協議会以降、学校の取組について次のとおり説明した。
 - 【学校】
 - ・広報誌「防災みくまじろ」を地域回覧板にて配付（蜂伏・三輪崎・佐野・木の川区）
 - ・地方新聞（熊野 紀南）にて本校学校行事等掲載（11月までで24回掲載）
 - 【学部】
 - ・介助職員と花植え（高等部 地域への花配り用）
 - ・老人福祉施設「みさき」を招待（和太鼓披露）
 - ・障害者スポーツ大会（福井県）卓球 1位
 - 【分掌】
 - ・生徒会あいさつ運動（進路・生徒指導）
 - ・特別支援教育コーディネーター等連絡協議会（支援部 コーディネーター）
校区内幼小中高校より、特別支援教育コーディネーター及び管理職が多数出席
 - 【育友会】
 - ・保護者間のつながり
（運動会へ向けて除草作業 運動会テント片付け 文化祭喫茶室 給食試食会）
- 3 部活動等における体罰の根絶について協議した。
 - ①若い教員が増える中で、教員へ効果的な研修等をとおして、教育公務員としての責任と自覚意識を高める。12月に服務規律研修予定。
 - ②教員の児童生徒への教える態度として、日常的な児童生徒への関わりと見直しが大切であり、周囲の教員のアドバイスと声かけが意識を育てる。
- 4 地域・関係機関との連携に向けて協議した。
 - ①地域で本校児童生徒が活躍する場面の効果的な設定。
 - ②一生懸命に児童生徒が頑張っている姿勢と意欲が高まる活動を地域と協働して実施。



具体的な取組・活動

活動予定

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 学校 | 福祉施設との連携協議会 |
| 小学部 | 交流及び共同学習 地域の店での買い物学習 |
| 中学部 | 清掃活動等校外活動 |
| 高等部 | 地域の店舗での作業製品販売 老人福祉施設との交流（12月） |
| 育友会 | 給食試食会（第2回） |